

指導者の方へ



花の苗を植える時の留意点 **小さな苗(セル苗)の上手な植え方**

種から芽を出し、大切に育てられた小さな花の苗です。

せまい器から、ようやく外に出られます。

デリケートなので植え方に注意して、優しく可愛がって下さい。

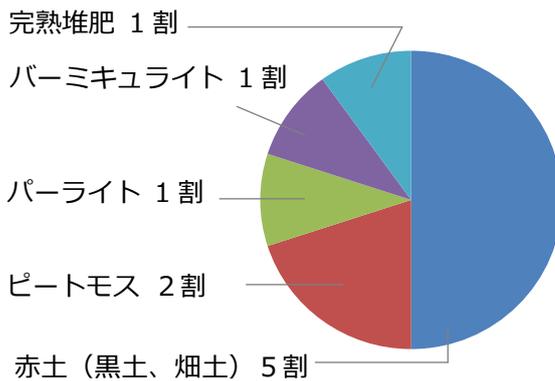
セル苗が到着したら、すぐに段ボールからセルを出し、**2～3日中に植え込み**をして下さい。ただし、**天候が荒れている時の植え込みは見送って下さい**。

(1) 花の健やかな生育には土づくりが大事なポイントとなります。

水はけ、保水性、通気性のよい軟らかな土づくりを心がけてください。

理想的なプランター用土の配合割合として一例をあげておきます。

【例】



※ピートモスやパーライトの代わりに腐葉土を使用しても構いませんが、市販のものは完熟していない物があるので注意が必要です。

※花壇の場合は、まずはよく耕すことが大事です。耕しても固まりやすい土であれば、ピートモスや完熟堆肥を適量混ぜて、軟らかな土にしてください。

※また、これらの土づくりは、苗を植える1週間から10日前までに行なうようにして下さい。

(2) ひとつのセルには50株の苗が並んでいますが、苗をセルから取り出す前に軽く水をかけると取り出し易くなります。取り出すときはスプーンやヘラを使って、根を切らないように土ごと優しく取り出します。また、セルを逆さにはしないでください。

(3) 植え込みは、苗の土が完全に隠れる位の深さに植えます。最後に少量の土を根元にかけて、苗がぐらつかない様に軽く指で押さえます。

(4) 植え終わったら、優しくたっぷりと水をかけてください。

(5) 花の苗を植える間隔は、約20センチが適当です。一般的な65センチのプランターだと3株、花壇の場合は1平方メートルに16株ということになります。

